



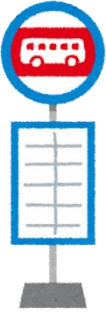
こまくさ施設長  
張 成浩

残暑お見舞い申し  
上げます。

利用者の皆さまも  
入所者の皆さまも、  
本当は自分のことを、  
ご自身でされたいん  
だろうな、と思うと  
きがあります。自分

のできることは自分でしたい、けれど、  
できない。自分でできていたことが、  
今できない。そのとき、こまくさの中  
ではもちろん、こまくさに来る前から  
も、こまくさから離れた後も、いろい  
ろな私たちで支えてくださっている職  
員の皆さまには、いつも感謝と尊敬の  
気持ちでいっぱいです。

一階の通所リハビリテーションのス  
ピーカーから、平浩二(たいらこうじ)の  
「バスストップ」(昭和四十七年発  
売)が流れてきました。利用者の方に  
とっては、もう懐かしくて仕方がない  
ようで、声を出して喜んでいきます。



「バスストップ」を作詞した千家和  
也(せんけかずや)は、僕の好きな  
作詞家のひとりです。この曲は、マ  
リリン・モンローが主演した、映画  
「バスストップ」(昭和三十一年公  
開)を題材にして作られました。マ  
リリン・モンローと言えば、華やか  
な印象をお持ちの方が多くかと思  
いますが、この曲の歌詞のように、バ  
ス停で、好きな人に好きだけど告白  
できないまま、行かないで、とも言  
えずに見送るとき、今にもこぼれ落  
ちそうな涙を、ぐっと堪えて我慢し  
ているのも、同じマリリン・モン  
ローです。

両親が働いていましたので、小学  
生のときは、学校から家に帰ってく  
ると、テレビを見て過ごしました。  
ドラマ「Gメン'75」の再放送も、  
この頃に見ていました。このドラマ  
の「バスストップ」(一九七五年放  
送)は、当時から四十年以上経った  
今でも思い出すことがあるほど、印  
象的な内容でした。高校と大学は毎  
日バスに乗って通学していましたが、  
で、確かにいろいろなことがありま  
した。



映画「フォレスト・ガン  
プ」(平成六年公開)は、  
「バスストップ」のシー  
ンで始まり、「バススト  
プ」のシーンで終わります。  
二十世紀後半に、アメリカ  
で実在した活動家のフォレ  
スト・ガンプの半生を描  
いた映画です。

楽しいことと悲しいこと  
は、人生で半分ずつなの  
かな、やさしさを求めるより、  
やさしさを与えることで幸  
せになれるのかな、その幸  
せも、他人が決めるのでは  
なく、自分で決めるのかな、  
幸せに「なる」ことより、  
今の幸せに「気づく」よう  
になるまでには、時間がか  
かるんだな、とこの映画か  
ら教わったような気がしま  
す。今頑張つて、いつか何  
かが得られたら、きつと幸  
せになれる、とばかり思っ  
ていましたが、その考え方  
は大きな間違いでした。

最後までお読みいただき  
まして、ありがとうございます。





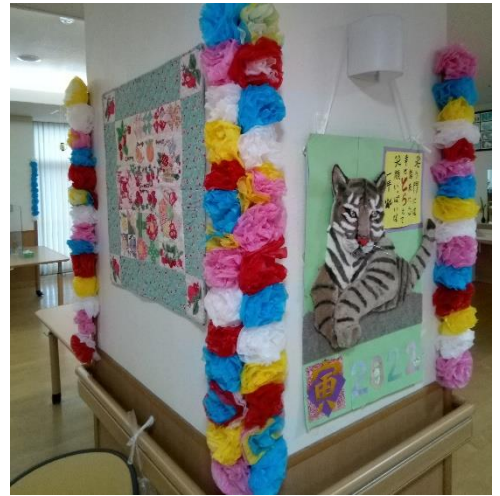
# こまくさアルバム



8月下旬に夏祭りの代わりにレクリエーションでお神輿を担ぎました！ また、七夕飾りも行いました。利用者の方と飾り付けも行いました。



☆提灯を手作りました☆



15時のおやつはソフトクリームが出ました♡



**編集後記**  
8月27日にこまくさ内で小規模ではありますが夏祭りを実施しようとして計画していましたがコロナにより中止となってしまい、せめて雰囲気だけでも飾り付けをしたり、お神輿を担ぎこまくさ内を練り歩いたりしました。中止になってしまったのは残念ですが、それでも夏の情緒を感じてもらえたかと思えます。来年少さ地域の皆様と共に楽しんで頂けるような夏祭りを開催したいですね。



## 入所中の方の新型コロナウイルスワクチンの接種について

老人保健施設こまくさ入所中の方への新型コロナウイルスワクチンの4回目の接種がほぼ終了いたしました。未接種の方でご希望の方がいましたら下記までご連絡下さい。



電話0267-25-1770